

# Library News

Vol.9

三蔵祭ビブリオバトル

図書館ルートマップ作成

「福ぶくろ書店」OPEN

図書館本館利用案内

図書館倶楽部では新メンバーを随時募集中!

学部・学科は問いません。私たちと一緒に  
“また行きたくなる・学びたくなる図書館”  
を創りませんか?

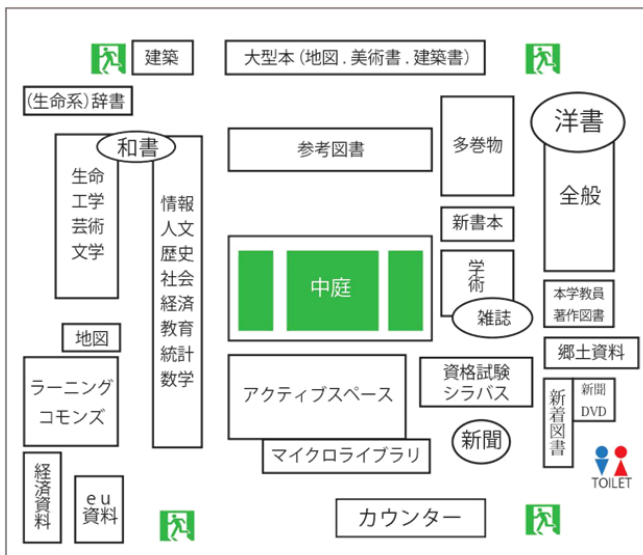
発行日:2017/12/14(木)

発行:図書館倶楽部

☎ 084-936-1589

住所:広島県福山市学園町1番地三蔵

## 図書館本館案内



### 図書購入希望

学生限定で本の購入希望を受け付けています。  
読みたい本が図書館にない場合、購入申し込みが  
できます。図書館カウンター、又はマイライブラリ  
よりお申し込みください。

### 貸出可能冊数

	図書	消耗図書
1～3年生	5冊(15日以内)	3冊 (1週間以内)
4年生以上	10冊(1か月以内)	

利用時間: 月～金 8:30～19:30

土(本館) 8:30～16:30

土(分館) 8:30～15:00

(日・祝祭日、本学の定めた休日は休館)

先日の第43回三蔵祭にて、図書館実施イベントとして、

# 知的書評合戦 ビブリオバトル

が、開催されました!

今回は「全国大学ビブリオバトル首都決戦～2017～」の中  
国Dブロック地区予選会としての開催になります。全5名の  
バトラーが**地区決戦**への出場権を掛けて、それぞれお気に  
入りの本を紹介しました。

今回の参加者は一人を除いて経験者ばかりということもあり、  
発表技術が格段にスキルアップしていました!そして初  
出場の学生も落ち着いた発表で、投票も予想通りの接戦  
に...結果、前年度チャンプの児玉さんが、今年もチャンプの  
栄冠を勝ち取り、地区決戦への駒を進めました!



### ▽チャンプ本▽

### 「荒木飛呂彦の漫画術」

荒木飛呂彦／集英社新書

現役の漫画家である著者が自らの  
の内を明かす、最初で最後の本。

### ▼参加者感想

▶他の人の発表を聞くと、新たな本を知ると同時に読んでみ  
たいと思えるので、また参加してみたいと思います。

▶私の人生の中で印象に残った本で参加しました。決戦出場  
はかないませんでした。この経験でまた自信を付けること  
が出来たと思います。

▶制限時間内に本の紹介ができて、沢山のの人に投票してもら  
えたのですごく達成感がありました。やってよかったです。

▶参加することで、今までに自分が読んだことない本も、読ん  
でみようと思いました。また、本についての感想や意見などを  
他の人と共有していきたいと感じるようになりました。

## 作成経緯▶

「福山大学には、本館と分館の二つの図書館があるけれど、両方の図書館の位置を把握していない人が多いので、マップを作って両方の館を広く利用してもらえるようにしましょう！マップだけでなく、より分かりやすくするために、各図書館の特徴も併せて記載して、用途に合わせて利用してもらえるようにしましょう！」というメンバーの声から企画・作成がはじまりました。

## 企画▶

図書館クラブでは、メンバー発案で企画進行する場合、最初に企画書を作成して、スケジュールを組んでいます。今回のルートマップは学生発案企画としての第一弾だったため、色々とスケジュール通りには進まないことも…（汗）  
発案メンバーが地図の原版を作成し、普段自分たちが利用している道順を示し合わせて、写真を撮影してはめ込み、図書館の情報はメンバー同士で何を書き入れるか話し合って編集しました！



## メンバー感想▶

マップに使用する写真の撮影を担当しました。一目見て「これだ！」と分かってもらえるような写真撮影に努めました。次の機会があれば、もっと積極的に参加できるよう、頑張りたいと思います！

←実際のマップがこちら

# 図書館間ルートマップ



# 館内ブックハンティング企画 福ぶくる書店



↑ 第一回の準備・設営の様子

## 福ぶくる書店とは▶

ブックハンティングと言って、福山大学の図書館に増やしてほしい本を、学生たちに実物を見て決めてもらおう！というイベントです。6/27・28に第一回の、10/31・11/1に第二回の実施がありました。実施にあたって、我々図書館クラブもスタッフとして補助にあたり、実際に書籍も選ばせてもらいました！

## メンバー感想▶

図書館クラブとして運営に携わる上で、来て下さった方に、もう少しBHについて詳しく説明できるように、自分でも改善していきたいと感じました。

## 参加学生の声▶

- ・自分の興味のある本が沢山あり、数冊選書する事ができたので良かったです。卒業論文研究などに活かしていきたいと思う。
- ・本の種類が増えたことでほしい本も見つかり、また新しい発見をすることが出来ました。機会があればまた参加したいです。

↓ 第二回選書時の様子

